

大学院教育支援機構教育コース(グローバル生存学コース)

対象学生: 本学の大学院生(修士課程・博士後期課程)

1. 目的と概要

現代の地球社会では、巨大自然災害、突発的人為災害・事故、環境劣化・感染症などの地域環境変動、食料安全保障、といった危険事象や社会不安がますます拡大しています。本コースでは、「グローバル生存学」(Global Survivability Studies, GSS※)という新たな学際領域を継承し、地球社会・地域社会における安全安心の担保に寄与できる**グローバル人材が身に着けるべき、コミュニケーション力、研究・開発の計画力と推進力、自ら課題を発見する能力などを涵養**します。

本コースの科目構成は広い学問分野をカバーしており、コースを履修することで専門性の高い知識に加えて、周辺分野や異分野について理解を深めることができます。

※本コースは、学位付記型プログラム「グローバル生存学大学院連携プログラム」<http://www.gss.kyoto-u.ac.jp/> を継承。

2. 科目構成と修了要件

大学院横断教育科目群から以下の**必修科目(2単位)**と**選択科目17科目(各2単位)**で構成。

必修科目

グローバル生存学	工学研究科
----------	-------

選択科目<A群>コミュニケーション力の涵養

環境防災生存学特論	総合生存学館
社会疫学	医学研究科
健康情報学 I	医学研究科
サステナビリティ学最前線	地球環境学舎
大学で教えるということ	教育学研究科
ユネスコチェアフィールドワーク: 水と森と社会	農学研究科

選択科目<B群>研究・開発の計画力と推進力の涵養

地球生存リスク特論	総合生存学館
情報分析・管理論	情報学研究科
生理化学概論	農学研究科
統計的システム論	情報学研究科
情報社会論	情報学研究科
人間の安全保障特論	農学研究科

選択科目<C群>自ら課題発見する能力の涵養

東南アジア地域論	農学研究科
人工知能特論	情報学研究科
ポストコロナ社会のイノベーション: 展望と自由提言	医学研究科
宇宙学	理学研究科
デザイン方法論	工学研究科

修了要件

科目構成から以下の条件を満たす単位を合計8単位以上修得した者に**総長名の修了認定書**を授与する。

・**必修科目 1科目(2単位)**

・**選択科目 3科目以上(6単位以上※)**

※ただし、選択科目はA、B、C群から各1科目以上(2単位以上)、及び所属する研究科が開講する科目以外を2科目以上(4単位以上)修得すること。

※令和4年度以前に必修科目「グローバル生存学」を履修した者に限って、既修得単位として認める。

3. 各コースの登録について

(通年・Web申請)

①コース登録申請(※)

(科目登録期間内)

②科目履修登録
KULASIS

③科目単位認定

修了証
授与

※コース登録申請は、全学生共通ポータル(<https://student.iimc.kyoto-u.ac.jp/index.html>)にログインのうえ、「アンケートシステム」にアクセスしてください。「一般アンケート」より「大学院教育支援機構教育コース申込フォーム」を選択し、回答してください。